

委員会の審査から、会議の開催状況

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。第1回定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

企画総務委員会

「市税条例の一部を改正する条例」

【説明】各種法律及び関係政省令の一部改正に伴い、市税条例の一部を改正するものである。

【主な質疑】

問 増収分が防災・減災費用に充てられるということの担保は。

答 目的税ではないので、わかりにくい部分があるが、防災・減災事業に要する経費が増税分を下回る場合、交付税制度の中で調整されると聞いている。

問 退職所得課税に関して、早期退職が促されるようなことにつながるのか。見解は。

答 懸念されることはあるかと思うが、10%控除とこの先の生活設計などを勘案すれば、必ずしもそういうふうにつながらないと思う。

【結果】賛成多数で可決

文教厚生委員会

「国民健康保険条例の一部を改正する条例」

【説明】平成24年度における歳入歳出経費について推計したところ、現行料率による保険料では賸えず、一般会計からの法定外繰出金を入れても、なお、約8億円不足の見込みから、不足額の半分を保険料改定で賸い、半分を一般会計繰出金の増額で賸うものである。

【結果】賛成多数で可決

【主な質疑】

問 収納率はどうか。

答 現年度分については昨年並み、過年度分については、債権回収担当との連携の中で、納付交渉を継続し、場合によっては財産の差し押さえも行い、徴収率も上げる見込みである。

※改正案の質疑終了後、委員から修正案の提案があり、以後はその内容です。

【修正案の説明】保険料の賦課方式としての資産割は、所得割額を補完するため設けられたもので、都市部では実情に即しないため、採用していないところが多い。よって、資産割を廃止した賦課方式とするものである。

【主な質疑】

問 国保運営協議会の中でも資産割については、議論があったところだが、資産割を廃止する理由は何か。

答 同じ収入、同じ家族構成でも、資産を持っているかどうかで保険料に差があるのは問題だと思ひ、よりスピード感をもって対応すべきと思ひ提案した。

【結果】資産割を廃止するとして修正案を賛成多数で可決

【介護保険条例の一部を改正する条例】

【説明】保険料の算定に当たっては、第5期（平成24年度から平成26年度）の計画期間3年間のさまざまな影響を見込み、交付金等の活用を図るとともに、平成24年度に開設される特別養

護老人ホーム1施設と介護老人保健施設2施設の整備などを総合的に勘案した結果、第5期の介護保険料基準月額を5千115円とし、所得段階は実質15段階として改定するものである。

【主な質疑】

問 所得段階を変更したの

はなぜか。

答 低所得者に配慮したからである。

問 独自減免について検討しなかつたのか。

答 西東京市では、保険料率を国の基準より低く抑えることによって、低所得者に対する配慮を行っている。

問 保険料の滞納については、どのように取り組んでいるのか。

答 2名の徴収嘱託員がおり、嘱託員と職員の連携、また、徴収担当部門との連携を図りながら、鋭意努力している。

【結果】賛成多数で可決

【保谷こもれびホールの指定管理者の指定について】

【説明】平成24年度末をもって指定管理者の指定期間が満了になることから、平成25年度から5年間の指定を行うものである。選定は、庁内の選定委員会で行った。

審査を行い、代表団体を株式会社JTBコミュニティエシヨンスとするJNS共同事業体が選定された。

【主な質疑】

問 選考に関し、決め手となった内容は何か。

答 共同事業体として、それぞれ専門分野を明確に説明した点であり、特に施設管理関係の評価した。全体的なイメージも含めて総合的に評価した。

【結果】賛成全員で可決

「文化芸術振興基金条例」

【説明】市における文化芸術の振興を図るため、基金条例を制定するもので、文化芸術に関する活動を推進し、文化芸術の振興を図ることを目的に、設置するものである。

【主な質疑】

問 文化活動を行っている子どもたちの育成に、この基金を使つてほしい。

答 子どもたちの育成に関する文化事業は、かなり充実している。今後どう役立てるか検討したい。

問 基金の使い方として、市民からの意見は採用するのか。推進委員会を通さないといけないのか。

答 計画に沿って事業を進める基金活用は、所管で一定程度考える。推進委員会の意見は市民の意見でもあると考える。今後の委員会

で話し合いたい。

【結果】賛成多数で可決

【中小企業事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例】

【説明】今般の景気低迷にかんがみ、市内中小企業者を支援するため、通常の中

小企業事業資金融資あっせん制度に加え、特別対策運転資金融資あっせん制度を1年延長して平成24年度も実施するとともに、市内で創業しやすい環境を整備するため、創業資金融資あっせん制度を創設するもの。

【主な質疑】

問 三多摩26市の創業支援の状況はどうなのか。

答 本市の西東京創業支援・経営革新センターといった形態は、本市のみである。

【結果】賛成多数で可決

平成23年度の中小企業事業資金融資あっせん制度と特別対策運転資金融資あっせん制度の利用状況は。

【説明】平成24年1月31日現在の通常の中小企業事業資金融資あっせん制度の申し込み件数は74件で、そのうち5件が否決となった。特別対策運転資金融資あっせん制度の申し込みは58件あり、そのうち6件が否決となっている。

【結果】賛成多数で可決

建設環境委員会

【保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業特別会計条例を廃止する条例】

【説明】西東京都市計画保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業の完了に伴い条例を廃止するもの。

【主な質疑】

問 保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業施行に関する条例の廃止は考えていないのか。

答 施行条例については清算金の徴収の関係があり、現段階では廃止の予定はない。

【結果】賛成多数で可決

駅周辺再開発等特別委員会

【保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業特別会計条例を廃止する条例】

【説明】西東京都市計画保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業の完了に伴い条例を廃止するもの。

【主な質疑】

問 保谷駅南口地区第一種市街地再開発事業施行に関する条例の廃止は考えていないのか。

答 施行条例については清算金の徴収の関係があり、現段階では廃止の予定はない。

【結果】賛成多数で可決



会議の開催状況

1月

26日 議会報編集委員会

31日 議会運営委員会

2月

17日 駅周辺再開発等特別委員会

21日 議会運営委員会、会派代表者会議

24日 第1回定例会・本会議（施政方針、議案等上程）（付託）、予算特別委員会（正副委員長互選・理事会）、議会運営委員会、建設環境委員会、議会報編集委員会

27日 本会議（代表質問）

28日 本会議（代表質問）

29日 本会議（代表質問）

3月

1日 本会議（代表質問・一般質問）

2日 予算特別委員会

5日 予算特別委員会、駅周辺再開発等特別委員会

6日 本会議（委員会審査報告、議決）、議会運営委員会

7日 文教厚生委員会、建設環境委員会

8日 企画総務委員会

9日 駅周辺再開発等特別委員会

12日 議会運営委員会、文教厚生委員会

13日 予算特別委員会、会派代表者会議

14日 予算特別委員会

15日 予算特別委員会

16日 予算特別委員会

19日 予算特別委員会

21日 予算特別委員会

22日 予算特別委員会、議会運営委員会

23日 予算特別委員会、議会運営委員会

26日 予算特別委員会、議会運営委員会

27日 本会議（会期の延長）、予算特別委員会、議会運営委員会

28日 本会議（会期の延長）、文教厚生委員会

29日 本会議（委員会審査報告、市長・議員提出議案等上程、議決、付託）、予算特別委員会、議会運営委員会

第2回定例会（6月1日）（金）から開催予定

※詳細は決定次第、ホームページに掲載します。
請願・陳情は5月25日（金）までに提出してください。
請願・陳情はいつでも受け付けていますが、第2回定例会で審査を行うためには5月25日（金）までに提出をお願いします。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。